



平成19年7月5日

各位

神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号  
横浜ランドマークタワー 45F  
ランドコム株式会社  
代表取締役社長 青木 俊実  
(コード番号：8948 名証セントレックス)  
問い合わせ先 取締役経営企画室長 上田宏幸  
電話番号 045(664)2001  
(URL <http://www.landcom.co.jp>)

## 平成19年12月期 中間・通期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

平成19年2月13日に公表しておりました平成19年12月期(平成19年1月1日～平成19年12月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成19年12月期 中間業績予想の修正(平成19年1月1日～平成19年6月30日)

##### (1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	8,073	1,001	545
今回修正予想(B)	3,481	△545	△347
増減額(B-A)	△4,591	△1,547	△892
増減率	△56.9%	—	—

(注) 当社グループは、平成18年12月期通期決算より連結財務諸表を作成しているため、前中間期実績及び対前期比増減率については記載しておりません。

##### (2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	7,972	1,058	602
今回修正予想(B)	3,447	△484	△285
増減額(B-A)	△4,524	△1,542	△887
増減率	△56.8%	—	—
(ご参考) 前中間期実績(平成18年12月期中間)	7,594	907	503
対前期比増減率	△54.6%	—	—

2. 平成19年12月期 通期業績予想の修正(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	22,784	1,871	1,039
今回修正予想 (B)	24,971	2,188	1,270
増減額 (B - A)	2,187	316	230
増減率	9.6%	16.9%	22.2%
(ご参考) 前期実績(平成18年12月期)	13,048	1,443	803
対前期比増減率	91.4%	51.6%	58.0%

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	22,391	1,929	1,097
今回修正予想 (B)	24,880	2,268	1,350
増減額 (B - A)	2,488	339	252
増減率	11.1%	17.6%	23.0%
(ご参考) 前期実績(平成18年12月期)	13,048	1,468	829
対前期比増減率	90.7%	54.4%	62.9%

3. 業績予想の修正理由

(1) 中間期(平成19年1月1日～平成19年6月30日)

平成19年12月期の中間業績予想につきまして、当初上半期の売上計上を予定していた不動産流動化事業の「ランドコム六本木(6丁目)」が、来期(平成20年12月期)の売上計上の見通しとなったことにより、売上高、経常利益、当期純利益が前回発表予想を下回ることとなったため、上記のとおり中間業績予想を修正することといたしました。

なお、「ランドコム六本木(6丁目)」プロジェクトにつきましては、平成19年3月に54億円で売却、引渡し(決済)を完了しましたが、当社が完工保証を負っていることから完工保証の解除をもって売上計上することとしました。

(2) 通期(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

平成19年12月期の通期業績予想につきましては、①上記(1)の不動産流動化事業の「ランドコム六本木(6丁目)」、その他当初当期に予定していた不動産流動化事業プロジェクトの売上計上が来期(平成20年12月期)の売上計上の見通しとなったこと、②当初予定していなかった不動産流動化事業のプロジェクト「ランドコム六本木(7丁目)」の引渡しが下半期に計上できる見通しとなったことから、売上高が前回発表予想を連結9.6%、個別11.1%上回る見込みとなりました。

また、来期（平成 20 年 12 月期）以降の売上計上予定の物件仕入が当初予定以上に順調に推移しており、そのため支払利息（営業外費用）が増加することとなりましたが、売上高の増加、売上総利益率の向上により、経常利益は前回発表予想を連結 16.9%、個別 17.6%、当期純利益は前回発表予想を連結 22.2%、個別 23.0%上回る見込みとなり、上記のとおり通期業績予想を修正することといたしました。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社グループが判断したものであります。予想にはさまざまな不確定要素があり、実際の業績はこれらの予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上